

平成 24 年 12 月 7 日

液体ヘリウム利用者の皆様

極低温物性研究センター

お世話になっております。

11 月中旬に皆様にお知らせしましてからヘリウムガスの調達は益々厳しくなり、11 月末には希望量がほとんど確保できない状況となりました。業者とは頻繁に連絡を取り合い、最新の情報を収集するよう努めておりますが、現時点で輸入が復旧する見通しはたっておりません。本センターではすでに、ヘリウムを大量に使用する実験の延期や、注文量をできるだけ抑えていただくよう利用者の皆様には個別にお願いし、ご協力をいただいているところです。しかしこのペースを保っても、このままヘリウムガスの調達ができない状況が続くと、1 月後半には本センターからの液体ヘリウムの供給がほとんどできなくなることが予想されます。

そこで超伝導磁石や NMR といった長期間連続運転されている装置につきましては、装置を止める計画も御検討いただくようお願い申し上げます。なお今後の各研究室への供給につきましては、これまでの使用実績（使用量，回転の速さ）と回収率等を考慮の上、決めさせていただくことに致します。皆様のご理解とご協力、どうぞ宜しくお願い致します。

連絡先 大熊 哲（内線 3252）
 sokuma[at]o.cc.titech.ac.jp
 藤澤 真士（内線 3253）
 fujisawa.m.ad[at]m.titech.ac.jp

[at] -> @